



校長室の窓から

《校長だより》

神奈川県立市ケ尾高等学校

校長 増淵 広美

平成28年3月24日

第12号

この1年を振り返って ～どれだけ自分の壁を打ち破ったか～

今年度も残すところ1週間ほど。今日は、3学期終業式、この1年の締めくくりの日です。こういう節目を大切に、これまでの自分を振り返り、決意も新たに新年度を迎えてほしいと思います。そのためには、新年度につながる春休みをいかに有意義に過ごすかということがとても大切です。

私は、1学期の始業式で、「意識が変われば行動が変わる／行動が変われば習慣が変わる／習慣が変われば人格が変わる／人格が変われば運命が変わる」という言葉を紹介し、意識を高く持つことの大切さについて話しました。合わせて、決して「とりあえず」とか「これぐらい」などと自分で自分の限界をつくることなく、「より高き」を目指して、自らの可能性をどんどん切り拓き、持っている力を遺憾なく発揮してほしいということについても話しました。



春を告げる正門そばの水仙

◆◆ 今年度も市高生が大いに活躍！

全体的には、市高生はとても真面目で、何事にも一生懸命取り組む、県下でも有数のさわやかな高校生だと思います。仲間を大切に、結束力が固く、「自主・自律」の精神のもと、皆で力を合わせて様々な行事に臨み、盛り上がりがあるのも活気があって見ていてとても気持ちのよい光景です。いろいろな方からお褒めの言葉をいただくことも少なくありません。

今回の「校長室の窓から」の4ページに、この1年間の委員会や部活動の活動実績を掲載しましたが、今年度も市高生は大いに活躍し、多くの実績を残しました。

進路の面においても、先日卒業した3年生の朗報がたくさん届いています。中には、模試では、非常に厳しい合格判定だったにも関わらず、最後まで諦めずに頑張っており、見事第一志望校に合格した先輩もいます。強い思いと決意があってこそ、本来持っている力を発揮することができたのだと思います。

3年生の皆さんは、仲間を信頼し、思いやりやモチベーションを共有しながら、実によい雰囲気です。充実した高校生活を送り、進路においても力を発揮しています。特に、早期から目標を明確にして計画的に準備を進め、受験に臨んだ先輩は、着実な成果をあげています。

◆◆ 自らを振り返り、次につなげる

個別に見れば、1年生394名、2年生397名、皆それぞれ状況は異なると思います。1年の締めくくりの際に、791名の皆さん全てが、じっくりと自分と向き合い、自らを振り返り、その振り返りを次につなげてください。この1年、何を目標に、どれだけ自分の壁を打ち破り、本来持っている力を発揮できましたか。皆さんは、資質・能力に恵まれた人たちです。しかし、無難なことに留まっていたら決して可能性は広がりません。困難なことでも、全力を尽くして小さな目標を積み重ねていけば、必ず大きな目標にたどり着きます。

皆さんの高校生活も、人生も、意識一つで大きく変わります。今、この瞬間からでも変えられます。

3年生がいなくなった自習室では、すでに何人もの生徒が、朝早くから、そして放課後も勉強に励んでいる姿を見かけます。

春休みというまとまった時間を、有意義に、そして、自分の将来を思い描き、計画的に過ごしてください。



女子バスケット部 関東大会出場！



本校女子バスケット部が、平成27年度の新人大会（県大会）で準優勝に輝き、2月6日（土）に小田原で行われた関東大会に出場し、ベスト8の結果を残しました。その足跡を追ってみます。

東支部予選（地区大会）は順調に1位となり県大会進出。県大会では、準々決勝で第1シードの旭高校と対戦。旭高校を56対45で下し、準決勝でも前大会2位の横浜清風高校を65対60で



対 高崎女子高



対 東京成徳高

対高崎女子高を破り決勝戦進出の快進撃。1月23日（土）の決勝戦では、強豪の金沢総合高校と接戦の末、42対50で惜敗。しかし、県大会準優勝という輝かしい戦績を残して関東大会出場を決めました。

2月6日（土）に行われた関東大会第1回戦は、群馬県1位の高崎女子高校と対戦。終始接戦を繰り返して、終了間際に本校のシュートが決まり延長戦へ。延長戦を10：8で制し、第1回戦を突破しました。第2回戦は、今大会3位の東京成徳高校との対戦。91対21で敗れはしましたが、全国レベルの強豪校との対戦経験は、今後の糧になることと思います。

■ 生物の実験で使ったウニは……

～実は先生が採ってきたウニなんです～

1月23日(土)22時、三浦半島西海岸荒崎。満月の大潮の磯は大きく潮が引いています。

普段は水に潜らないと行けない海底を、懐中電灯に長靴姿の本校の先生4名が、大潮のおかげで濡れることもなく進み、難なくウニをどっさり採ってきてくれました。

持ち帰ったウニは、1月26日(火)からの2年生の「生物」の授業で、卵と精子を取り出し「受精の実験」、そして「受精後の発生の観察」に使われました。生徒たちは顕微鏡をのぞきながら、今、目の前で起きている「生命誕生の瞬間＝受精」を興奮気味に観察。

なお、このウニ採りは、事前に学校から関係漁協に連絡を入れ、許可を得たうえで採集していますので、決して「密漁」ではありません。また、実験で誕生したウニの子どもたちは、すべて採集場所に放流したので、資源保護にも役立っています。

寒い冬の夜、生徒のためにウニの採集に行ってくださった先生方、ありがとうございました。



ウニがどっさり

■ 「かながわドリーム大賞」表彰式

～書道部が「かながわ部活文化賞」を受賞～

2月6日(土)の午前中、県立神奈川総合産業高校にて、今年度の「かながわ部活ドリーム大賞」の表彰式が行われ、本校書道部が「かながわ部活文化賞」を受賞し、表彰されました。

★「かながわ部活文化賞」とは……

学校全体で文化部活動が特に活発であり、本県の文化芸術全般への貢献が大きいと認められる学校や各種コンクールで全国的に注目される著しい成果があった団体に贈られる賞です。本校は、著しい成果が認められ、今回の受賞につながりました。

★本校書道部の功績・実績等

横浜市青葉区内の介護老人保健施設において、月1回入所している方たちと書道に楽しく取り組んでいます。また、全国高等学校総合文化祭に10年以上にわたり、ほぼ連続して出品しています。その作品は、校内



表彰式にて

にも飾られ、心豊かにしてくれます。月曜日から土曜日まで毎日練習に励み、全国大会への連続しての出品は、まさに部員の集中力と練習量の賜物と言えます。

■ 「フカツ応援キャラバン」

～元日本代表が本校女子バスケット部を指導～

2月24日(水)の放課後、本校体育館にて、元日本代表の原田裕花さんによる女子バスケットボール部の指導が行われました。今回の取組は、部活に汗を流す中高生を対象に、世界で活躍したアスリートOB・OGが、部活の「レジェンド」として、学生とその指導者をサポートする部活応援プロジェクト「フカツ応援キャラバン」(大塚製薬株式会社)の一環として行われました。本校部員は、元日本代表の原田さんの言葉を直接聞き、その技を体感するなど、一生心に残る貴重な体験をすることができました。今回のこの取組が、本校女子バスケットボール部のさらなる飛躍につながることを期待しています。



原田裕花(元日本代表)の指導を熱心に聞く本校部員

■ トイレの掃除大作戦!

～徹底した掃除の奥深さを学ぶ～



3月19日(土)9時から13時、認定NPO法人「日本を美しくする会」の協力を得て、本校開校以来初の試みとして、トイレの掃除大作戦(トイレ清掃ボランティア)が展開されました。

今回の取組は、本校PTA会長をはじめ、役員の皆様が中心となって企画、立案し、実施に向けては担当の先生も加わり、事前の打ち合わせから準備にいたるまで、周到な準備を重ね当日を迎えました。

当日は、担当の先生が朝の6時半前に正門を開け、「日本を美しくする会」の方たちが早朝から準備に取りかかってくださり、9時の開会式は、すでに用意万端整ってのスタート。生徒73名(美化防災委員会、生徒会、陸上部、サッカー部、書道部)、保護者20名、教員6名、日本を美しくする会の皆様56名(小学生2名を含む)、合計155名が参加しました。保護者の皆様は、事前に募集したボランティア。大人は、昼食や道具代として参加費1,000円を収めての参加です。

実行委員長の本校PTA会長のあいさつの後、各班のリーダー、サブリーダーが紹介され、10班に分かれてトイレの清掃に取り組みました。今回の清掃箇所は、中央棟2階から5階、管理棟2階の男女各トイレ。

いよいよ掃除の開始。まず驚いたのが整然と並べられた掃除道具。その並べ方にも意味があり、使う頻度の最も高い物を取りやすい手前に置き、続いて頻度に従って順に並べられています。



整然と並べられた掃除道具。その並べか方にちゃんという意味があります。



まずは電灯の掃除

各班のリーダーの説明や指示に従い、普段は全く掃除をしていない電灯や天井の埃を払い、電灯をきれいに拭くことから始め、便器、洗面所を一人一つを担当し、丁寧に磨きます。日ごろの掃除で使っている学校の掃除道具やゴミ箱も水拭きするなど、徹底した掃除ぶりですが、生徒は黙々と熱心に取り組みました。また、担当を決める際も自ら手を挙げ、終始積極的に取り組む姿勢は「さすが市高生！」。

恐らく、最初は普段やり慣れない掃除に多少の抵抗感があつたことと思います。しかし、不思議なもので、これは閉会式の感想発表でも生徒が述べてい



黙々と取り組んでいます

ましたが、一生懸命に掃除に取り組むうちに、もっときれいにしたくなったり、だんだん心がすっきりしたりしてきます。掃除の時間は110分間でしたが、あっという間に終わり、磨き足りなさを覚えた生徒は多かったようです。



和やかな昼食風景

掃除の後には、各班に分かれて、会の皆様が作ってくださったカレーライスで昼食。お代わり自由とあって、すぐに長い列ができました。

また、PTAの皆様が「市高最高」の焼き印の入った市高名物のどら焼きを用意してください、和やかな中にも掃除の振り返りなど、とても充実したひとときでした。

閉会式では、各班の代表が感想を発表。掃除に一生懸命取り組んだ達成感や磨ききれなかった悔しさ、今回の参加でいろいろなことに気づけたことなど、一人ひとりが自分の感じたことを素直に発表してくれました。また、それを聞く側も私語一つなく、その様子に会の代表の方からお褒めの言葉をいただきました。

また、「日本を美しくする会」から記念品として、同会相談役の鍵山秀三郎さんの筆による「ひとつ拾えばひとつだけきれいになる」と書かれた額に入った色紙、そして、御著書をいただきました。



各班代表が感想を発表

その後、校長から感謝を込めてあいさつをさせていただき、会の方からご講評、お礼のことばをいただきました。参加した生徒は、掃除をと

おして、物事を徹底するという、何をやるにも考えながらやることで新たな気づきが生まれ、さらに知恵と工夫を重ねることができるということ、物事に向かう意識が変わることで心の中も変わってくることを、実体験として学ぶことができました。

また、会の方のお話をとおして、誰もがきれい

いに決まっている、でも自ら汚れた物に手を出したくないという矛盾をどう埋めていくのか、「相手の仕事」「自分の仕事」は誰がやるかはっきりしているが、誰がやるのかははっきりしない「誰の仕事でもない仕事」にどう取り組んでいけばよいのかなど、多くのことを考える機会になったことと思います。

最後に、生徒の感想発表の中から、ユーモアあふれる発表でありながら、今回の取組をよく表現している感想を紹介します。



僕にとって、トイレ掃除は初めての公式戦でした。なせなら、トイレ掃除が初めてだったからです。僕は、便器と一対一でした。最初は全く歯が立ちませんでした。しかし、僕たちの班は、チーム力でこの戦いを制しました。リーダー、サブリーダーを中心に協力し合い、120%の力を発揮できました。ピカピカのトイレを見たとき、最後はトイレの神様が僕たちに微笑んでくれたと思いました。

僕は、このトイレ掃除をとおして、トイレの汚れだけでなく、身も心も汚れを落とせたように思います。そして、僕はこんなことを思いました。「この世に落とせない汚れなんてない」と。(生徒の感想より)

■ 今年度最後の球技大会

～天気にも恵まれ大いに盛り上がりました～

3月18日(金)、22日(火)の2日にわたり、今年度最後の球技大会が行われました。球技大会の結果は次のとおりです。

【男子バスケットボール】

1位：2-1 / 2位：1-8 / 3位：2-10

【女子バスケットボール】

1位：2-3 / 2位：2-6 / 3位：2-4

【男子サッカー】

1位：1-4 / 2位：2-7 / 3位：2-8

【女子サッカー】

1位：1-10 / 2位：1-7 / 3位：2-8

【女子ドッジボール】

1位：2-10 / 2位：1-4 / 3位：2-6

【混合バレーボール】

1位：2-6 / 2位：2-3 / 3位：1-10

■ 高校生版教育委員会

～本校生徒会長が教育委員長を務めます～

明日3月25日(金)の午後、高校生版教育委員会が神奈川県庁(新庁舎9階 議会第8会議室)にて開催され、教育委員長の大役を本校生徒会会長の前原周さんが務めます。

高校生版教育委員会は、県立学校から選出された高校生教育委員と教育委員会教育委員等とで県立学校を取り巻く諸課題について意見交換等を行います。

高校生の視点から、神奈川の高校教育に新たな風が吹くことを期待しています。

平成27年度 市ヶ尾高等学校 部活動等活動実績

名称	活動実績
保健委員会	健康診断の補助、体育祭の救護係、文化祭の衛生係、保健に関する啓発（掲示物の作成等）
図書委員会	新着図書案内（毎月）・図書館報（1回）の発行、店頭選書（2回）
ボランティア委員会	あしなが学生募金活動・谷本川花植参加
美化防災委員会	学校行事美化活動、清掃用具の手入れ・整理整頓、年末大掃除大会、外部連携によるトイレ掃除
バトン	関東大会金賞 全国大会銀賞 関東チームコンテスト中級第3位
ソフトボール	関東大会予選会 県大会出場
水泳	高校総体予選 男子4×100mフリーリレー 28位
バレーボール	男子：関東大会予選県ベスト32、高校総体予選県ベスト32、新人大会県ベスト32
野球	春季横浜地区予選出場、第96回全国高等学校野球選手権神奈川大会2回戦、 秋季横浜地区予選出場
バスケットボール	男子：関東大会予選県ベスト16、高校総体予選県ベスト20、新人大会県予選ベスト32 女子：関東大会県予選6位、高校総体県予選4位、新人大会県予選準優勝、関東大会ベスト8
バドミントン	男子：関東大会予選県ベスト8、高校総体予選 学校対抗県ベスト8、 新人大会県予選 学校対抗県ベスト8、高校総体予選 個人ダブルス県ベスト16、 新人大会県予選 個人ダブルス県ベスト16 女子：関東大会予選県ベスト8、高校総体予選 学校対抗県ベスト16、 新人大会県予選 学校対抗県ベスト16、高校総体予選 個人ダブルス県大会2回戦進出、 新人大会県予選 個人ダブルス県ベスト16
陸上競技	男子：高校総体県予選5000m競歩5位 女子：関東大会出場4×100mリレー、関東陸上競技選手権大会 女子800m出場 高校総体県予選100mハードル7位、800m8位、4×100mリレー6位、4×400mリレー8位 神奈川県高等学校新人陸上競技大会 女子4×400mリレー 第7位
サッカー	関東大会県二次予選3回戦進出、県総体予選2回戦進出、 全国高校サッカー選手権大会県予選ブロック決勝進出、横浜地区大会3回戦進出、 U-18サッカーリーグEブロック4位、 横浜地区新人戦予選1位シード決定戦（3位決定戦進出）
ソフトテニス	高校総体予選個人 県大会出場
テニス	男子：県新人テニス大会団体の部ベスト32 女子：横浜市トーナメント8位、高校総体予選県ベスト32、横浜市リーグ戦7部優勝
ダンス	日本高校ダンス部選手権全国大会出場、神奈川県ダンス新人大会5位
ハンドボール	関東大会予選3回戦進出、総体予選3回戦進出
卓球	男子：神奈川県ジュニアオープン シングルスCブロック優勝（ベスト30）・Cブロック準優勝 女子：高等学校新人卓球大会 ダブルスブロック1位（ベスト10）
フットサル	男子：第8回神奈川県ユース（U-18）フットサルリーグ2015 第14位 女子2年：第6回神奈川県女子（U-18）フットサルリーグ2015 第9位 女子1年：第1回神奈川県女子（U-16）フットサル大会準優勝
書道	神奈川県高等学校総合文化祭「教育長賞」（全国大会出品）、 書の甲子園「秀作賞」、高校生国際美術展・書の部「大会奨励賞」、かながわ部活文化賞
美術	第10回横浜北部美術公募展 奨励賞（1年生）、 平成27年度安全振興会ポスター原画コンクール 優秀賞（3年生）
合唱	神奈川県合唱コンクール銅賞、神奈川県高等学校総合文化祭開会式合同合唱参加、 青葉区民祭り参加、神奈川県高等学校合唱祭参加、横浜北部高校音楽祭参加、 第2回定期演奏会、ボーカルアンサンブルコンテスト参加
E S S	在日外国人との交流会（2回）、ALTとの親善交流会（2回）
漫画研究	部誌「ミントブルー」を年4回発行、文化祭で「夢図」を配布
文芸	部誌「ほしめぐり」を年6回発行、文化祭で部誌等を配布
生物	あおばく・川を楽しむ会と合同で谷本川の生物調査を実施、 高校周辺の水田に発生するハウネンエビ調査、谷本川いかだ祭り参加、 日本動物学会公開講演会参加、ムササビ観察会、東京都心のカラスの団体調査参加
フォークソング	第10回つづきミュージックビート バンド部門個人賞、クリスマスコンサート（校内発表）開催